食品衛生等業務システム更改に係る情報提供依頼に係る
質問書に対する回答

令和8年10月23日
沖縄県薬務生活衛生課

以下の事項について回答します。

No.	項目等	内容	回答
1	別紙 1.1 対象業務一覧（食品営業許可･届出）	前回No.1 で、国システムとは CSV で人手を介さず連携してほしいとご回答いただきました。現行の運用について、①国システムからの CSV の出力方法（職員による手動ダウンロードか、定期的な自動出力か）、②出力の頻度と1回あたりの件数、③変更分のみか全件か、④許可番号･届出番号など1件を一意に識別できる項目が含まれるか、をご教示ください。	①現行では職員による手動ダウンロードにより、CSVを抽出、県システムに移行。定期ではなく、国システムに申請があった際に通知が来るため、通知ごとに行うか、数が多い場合は１日１回など。 ②頻度は①のとおりです。現在、国システムの申請が主ではないため、１回あたりの件数は１～５件。国システムが主になると１日30～40件と想定。 ③現行運用では、新規申請のみしかないため、全件抽出し、県システムに取り込んでいます。 ※変更部分のみの抽出ができないため、変更等であっても全項目を抽出することになります。 ④国の抽出データ項目を別途送付します。
2	3 情報提供依頼事項（帳票一覧）	前回No.17 で「有り」とご回答いただいた帳票の一覧と様式（許可関係、受験票、合格証書、免許証 等）をご提供いただくことは可能でしょうか。	システムに係る帳票の提供はできませんが、沖縄県が使用している様式については添付資料をご確認ください。 なお、受験票はシステムで印刷しないことから、省略します。
3	別紙 1.1 対象業務一覧（集計処理）	前回No.12 の①～⑤の集計（監視日報、収去日報、監視実績、監視実施状況、収去実績）について、画面（一覧･グラフ）での確認で足りるか、別添の様式どおりに Excel 等で出力する必要があるかをご教示ください。	Excelで出力できるようにしてほしいです。
4	別紙 1.1 対象業務一覧（食品営業施設監視･指導）	情報提供依頼書の「施設監視 700施設/年」と、前回No.11 別添の監視目標数（令和8年度 約6,900件）の関係をご教示ください（念のための確認です）。	情報提供依頼書に記載してある「施設監視 700施設/年」は「監視票」の発行を行う監視であり、前回のNo.11で提示しました監視件数（約6900件）は、監視票を用いない監視（口頭指導、注意票など）を含む件数になります。
5	別紙 1.1 対象業務一覧（食品営業施設監視･指導）	収去の検査結果は、どなたがいつ入力する想定でしょうか（検査機関からの結果を保健所の職員が入力する 等）。	収去検査の結果は保健所職員が、検査機関からの結果を受けて手入力します。 詳細な結果ではなく、検査した検体数や、検査項目数、違反件数という件数の表示になりますが。 入力時は品目の選択や、違反の有無のチェックなどで行い、後から表で件数が表示できるようにしてほしいです。
6	別紙 1.1 対象業務一覧（食品営業施設監視･指導）	監視票（交付用）は、監視の現地で事業者に交付していますか、後日交付していますか。タブレットで入力する場合に、現地での印刷が必要かどうかを判断するために伺います。	後日交付となっています。 検討項目が多いことから、その場での発行が困難というのが理由です。

7	別紙 1.1 対象業務一覧（食品営業施設監視･指導）	前回No.11 で将来的にタブレットでの監視入力を想定とご回答いただきました。端末は県で用意する想定か、台数、通信回線（LGWAN 外のモバイル回線からの接続を認めていただけるか）をご教示ください。	端末は県で購入または賃貸借を想定しています。 台数としては９～10台（各保健所１～２台） 当県で使用している一括導入PCにおいてもモバイル回線が使用されているため、情報担当との協議が必要ですが可能と考えております。
8	別紙 1.1 対象業務一覧（調理師･製菓衛生師試験）	前回No.15 のマークシート読取機（SEKONIC SR-3500 HYBRID）とソフト（Meru21）について、保守契約の期限と、更新の予定があればご教示ください。	保守契約の期限：令和９年９月30日 更新予定：あり（ただし、サーバーと同じ会社のため令和11年１月までの予定） 当該機器及びソフトのみリース可能かは未調整。
9	別紙 1.1 対象業務一覧（集計処理）	前回No.9 の電子納付について、県で運用している電子納付システムの名称と、食品衛生の手数料で電子納付を始める予定時期、連携の方式（収納データの受け取り方法）をご教示ください。	現在、沖縄県で使用しているシステムは「沖縄県電子申請サービス」及び「eL-QR(エル･キューアール)」になります。 「沖縄県電子申請サービス」は収納情報CSVデータの取得が可能とのことです。 なお、食品衛生の手数料での運用時期は未定です。
10	別紙 2.1 委託業務内容（データ移行）	前回No.5･No.7（現行ベンダー様へ確認中）について、次の資料をご提供いただくことは可能でしょうか。あわせて、ご提供の見込み時期をご教示ください。 ①機能一覧（メニュー構成） ②画面一覧･画面のハードコピー ③帳票一覧と様式（質問2と同じもので可） ④データ項目の定義（テーブル定義書）とデータ件数 ⑤コード表（業種、保健所、許可番号の採番等） ⑥文字コードと外字の扱い ⑦国システムとの連携仕様（CSV の項目、連携の手順） ⑧操作マニュアル･運用手順書 ⑨運用の実績（問合せ件数、障害の件数、年度切替の作業内容）	（現行ベンダー様より） 現行システムの機能、帳票、画面イメージなどについては、現行システムの仕様や構成等に関する情報が含まれており、第三者への開示を前提としていないため、提供できません。ご了承ください。
11	別紙 1.1 対象業務一覧（食品営業許可･届出）	起案～決裁について、手続ごとの決裁ルート（保健所内の決裁、本庁への進達の有無）と専決区分をご教示ください。	食品営業許可については、保健所内での決裁のみとなり、班員→班長→（総括）→所長となります。中部保健所及び南部保健所のみ「総括」がおります。
12	別紙 1.1 対象業務一覧（食品営業許可･届出）	営業許可番号･届出番号は、国システムで採番されますか、県で採番されますか。	国システムに採番機能がないため、県で採番しています。現行システムでは保健所ごとに（管轄No.＋年度＋許可順）で自動採番が行われています。 営業届についても許可と同じ採番方式になっており、許可と届番号が重複している状況です。 新システムでは許可は同様にしたいのですが、届については許可と差別化できるような採番にしたいです。
13	別紙 3.4 セキュリティ要件	保健所の職員の方が、他の保健所の管轄の施設･申請･監視の情報を参照･更新する必要はありますか。「管轄内のみ」「他の管轄は参照のみ」など、想定する範囲をご教示ください。	複数の店舗を展開する事業者がおりますので、他保健所管轄の施設についても「参照･閲覧」を希望します。編集までは不要です。

14	3 情報提供依頼事項（格納データ一覧）	新システムで保存する情報（許可･届出、監視記録、試験･免許 等）の保存年限（文書管理規程上の年限）をご教示ください。	台帳情報（許可･届出、免許情報）の保存年限は20年となっております。 食品の申請書･届出等は５年。監視票は３年。調理師試験は１年、免許申請は３年。
15	別紙 1.2 利用者	試験の願書受付等を行う那覇市保健所の職員の方も、新システムを利用する想定でしょうか。利用する場合は人数をご教示ください。	那覇市保健所は当該システムは利用しません。 那覇市で受付けたものは当課で入力しています。
16	3 情報提供依頼事項（帳票一覧･画面一覧）	質問2･質問10の帳票や画面の様式のご提供が難しい場合は、帳票名と画面名の一覧（名称のみで可。細かな内容は不要です）をご提供いただけますでしょうか。	画面名、帳票名称の一覧は別添のとおりです。
17	別紙 2.1 委託業務内容（データ移行）	データ移行は、契約終了時に次の事業者へ引き継ぐためのデータ出力（出口の移行）を想定されていると伺いました。出力の形式（CSV 等）、範囲（添付ファイル･変更履歴を含むか）、あわせて必要なドキュメント（データ項目の定義書 等）について、現時点で想定があればご教示ください。	CSVを予定しています。 現行システムにアップロードされている添付ファイルはExcel、PDF、JPEGのため移行可能と考えております。変更履歴も含めてもらう予定です。 「定義書あり」と現行ベンダー様に確認がとれました。 【現行ベンダー様より】 現行システムに保持しているデータは履歴を含めてすべて抽出対象とします。また、添付ファイルも抽出対象とします。データ抽出対応時は弊社より以下ドキュメントをご提示予定です。 ･抽出データ一覧 →現行システムから抽出するデータの種類をまとめた一覧です。 ･ファイルレイアウト →抽出するデータの項目名、並び順、コード変換が必要な項目などを定義した資料です。 ･コード定義 →システムで使用しているコード値と、そのコードが表す名称･意味をまとめた資料です。（例： 01：飲食店営業、02：喫茶店営業）